



川の水族館も登場しました



こんなのができたよ（ウッドクラフト）



上手にできるかな（ソーラーカー作り）



鶴田ダム堤内を見学しました

参加者のひとこと！

入来町 有馬市子さん（母）
美紗さん（5年生）
美穂さん（1年生）

今日は、小学校のクラスの親子ふれあい活動で参加しました。初めてダムの中をみましたが、冷たくとても気持ちがいいでした。ダムの大きさを感じました。また機会があったら参加したいです。



大口市 神園ひろみさん（母）
優くん（6年生）
愛里さん（4年生）

学校でチラシを見て参加しました。今回が初めての参加です。ちょうど子供が遠足で鶴田ダムに来たので興味があって参加しました。森林体験や、工作など自分たちだけではなかなかできないので参加して良かった。今度は、父親も一緒に連れて来たいです。



森と湖に親しむ集い

約300人が自然に親しむ

森と湖に親しむ集いが、7月25日（木）鶴田ダム周辺で開催され、薩摩郡内をはじめ、川内市、大口市、菱刈町などから約300人の親子連れが参加し、森林体験やダムの見学など夏休みの1日を楽しみました。

森と湖に親しむ集いは、森林やダム等の重要性について理解を深めてもらうことを目的に、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ週間」と定めてあることにちなんで開催されているもので、今回で14回目になりました。

今回から、定員を150人から300人に増やし、2グループに分かれて行われました。それぞれのグループに分かれ、森林教室では、木の名前を当てるクイズや、森の役割についての説明がありました。

ウッドクラフトでは、桜とヒノキの枝を紙やすりやガラス片で磨き、目玉や口を付けたキーホルダーを作りました。

ダム内部見学では、ダムの堤内の見学が行われ、ダムの内部を見学した子供たちからは「ひんやりして気持ちいい」「クーラーの中みたい」

と堤内の涼しさに驚いていました。ダム管理所では、ソーラーカーを作成し、子供たちは四苦八苦しながら作り上げ、太陽の光を浴びて走る自作のソーラーカーに大喜びしていました。

閉会式で、鶴田小学校5年生の栗野祐昂くんが「今回で3回目の参加になりますが、ダムの中では詳しく説明していただき、ダムの働きが良く分かりました。また、ウッドクラフトやソーラーカーでも分かりやすく教えていただきうまく作ることができました。今日はありがとうございました。」とお礼のことは述べました。

当日は台風の影響で開催が心配されましたが、無事最後まで終わることができ、参加者も夏休みのいい思い出になったことでしょう。